

令和7年度（2025年度）熊本県立熊本はばたき高等支援学校
修学旅行仕様書

- 1 旅行期日
令和8年（2026年）1月25日（日）から1月27日（火）まで（2泊3日）
※上記の期日で難しい場合には、
第2希望：令和7年（2025年）12月21日（日）から12月23日（火）
第3希望：令和7年（2025年）11月30日（日）から12月2日（火）
※または、仕様書に記載した内容で旅行が可能な日程

2 旅行先 東京方面

3 日程、経路、宿泊地について

(1) 集合場所・解散場所は学校（熊本市東区東町3丁目14番地3号）とする。

(2) 日程、経路、宿泊地

1日目 学校発→阿蘇くまもと空港→羽田空港→（昼食）→（業者からの企画書による）→ホテル（18:00）

2日目 ホテル→東京ディズニーランド→ホテル（18:00）

3日目 ホテル→（業者からの企画書による）→（昼食）→羽田空港→阿蘇くまもと空港→学校（18:00）

4 予算

(1) 一人当たりの費用は85,000円以下が望ましいが、この金額を超える場合は、できるだけ費用を抑えること。

- ・昼食は3回（1日目、2日目（東京ディズニーランド内ミールクーポン）、3日目）
- ・不参加や病気等でキャンセルを考えて、できるだけ経費を抑えること。

	1日目	2日目	3日目
朝食		ホテルビュッフェ	ホテルビュッフェ
昼食	業者からの企画書による 全員同一メニュー（※）	東京ディズニーランド内 ミールクーポン	業者からの企画書による 全員同一メニュー（※）
夕食	ホテル内 全員同一メニュー		

※個室や飲食店内等、本旅行団のみで食事ができる場所を確保すること。

※食事は弁当を避けること。

5 交通機関

(1) 航空機（1、3日目の移動）

- ・移動には車椅子2台も含む。

(2) 貸切バス（1、3日目）

- ・1日目：学校と阿蘇くまもと空港間の荷物搬送（車椅子2台も含む）及び移動
- ・3日目：ホテルと羽田空港間の荷物搬送（車椅子2台も含む）及び移動
阿蘇くまもと空港と学校間の荷物搬送（車椅子2台も含む）及び移動

6 参加予定人員

生徒	男子 47人	女子 27人	計 74人
引率職員	男性 8人程度	女性 13人程度	計 21人程度
総計			95人程度

※車椅子を常用する生徒が、男子1人、女子1人参加予定である。

7 宿舎の条件

- (1) 安全・衛生・環境が十分配慮され、良好であること（「適マーク」のある宿舎）
- (2) 生徒の安全を確保するため、分宿は避けること。
- (3) 旅館賠償保険に加入していること。
- (4) 食事は1泊2食（夕・朝食）付きで栄養のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされメニューの変化に富むこと。なお、アレルギー対応食の実施ができるホテルであること。
- (5) 大浴場といくつかの部屋風呂があることが望ましい。ただし大浴場を使用する際は、男女時間を決めて貸し切りにする事。
- (6) 宿泊するホテルは3～6人程度の部屋であり、十分な広さがあること。なお、別に体調不良者の部屋を2部屋用意できること。
- (7) 食事を一口大にカットする為、キッチンバサミを用意すること。（9本）（昼食時も同様）
- (8) 食事をミキサーでペースト状にして用意すること。（1人分）（1日目昼夕・2日目朝昼夕・3日目朝昼）
- (9) 東京ディズニーランドまで、モノレールが利用できる距離のホテルであること。

8 安全・事故防止対策等について、次の事項を書面で提出すること

- (1) 事故防止及び安全対策
- (2) 連絡体制
- (3) 食事内容・衛生
- (4) 旅行傷害保険
- (5) 物損保険

9 その他の遵守事項

- (1) 添乗員は、貸切バス1台に1人つけること。なお、その添乗員は東京の修学旅行の経験があること。
- (2) 見積書提出時にはできる限り宿泊施設名を記入すること。
- (3) 施設によっては障害者手帳による入場料免除等や引率者の入場料免除等があるので見積書作成時に配慮すること。
- (4) 荒天時航空機利用ができない場合の方法を記載すること。
- (5) 見積書は、消費税（10%）込みの料金で作成すること。
- (6) 見積書の金額は、1人当たりの費用とすること。
- (7) 見積もり時の旅行傷害保険は、救援者の旅費も確保すること。